

平成28年5月20日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間 9 時 30 分
2. 閉会時間 11 時 55 分
3. 教育長名 府 川 陽 一
4. 署名委員
5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	山内みどり
2	○	蓮實茂夫
3	○	吉田美佳子
4	○	原道子
5	○	府川陽一

6. 出席者氏名 教育部長 鐘ヶ江 学
 教育総務課長 黒石徳子
 生涯学習課長 三浦牧子
 教育総務課指導班長 下澤純二
 教育総務課指導班指導主事 新井久美
 教育総務課指導班指導主事 永井貴幸
 教育総務課教育総務班長 岩崎稔史
 教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀
7. 傍聴者 1 名
8. 調製者 教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀

平成28年度5月教育委員会定例会会議録

日時：平成28年5月20日（金）

午前9時30分より

場所：二宮町町民センター2Aクラブ室

― 開会宣言 ―

（教育長）平成28年度5月定例教育委員会議を開催します。

― 署名委員の指名 ―

蓮實委員を指名する。

― 教育長事務報告 ―

（教育長）資料に基づいて5月事務報告を資料に基づいて行う。

（教育部長）5月政策会議報告を資料に基づいて行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- （原委員）教育長事務報告の5月17日の初任者研修はどのようなことをしたのでしょうか。
- （教育長）今年度は、小学校が女性2名、配属先は二宮小学校1名、山西小学校1名、中学校は男性2名、二宮中学校1名、二宮西中学校1名の計4名です。
- （指導班指導主事）5月17日火曜日の午後3時半から5時まで初任者研修を行いました。前半30分は、教職とは何かというようなお話を教育長からいただきました。後半1時間で教科書読解の話をしたり、アイスブレイクや仲間づくり、子どもたちをよく見て授業を進めるようにしようというお話をしました。
- （原委員）今は、若い先生が増えているようです。孤立してしまうとつらいと思いますので、見守ってあげていただきたいと思います。
- （蓮實委員）教育長事務報告の中の4月26日の重要施策ヒアリングはどのようなものでしょうか。
- （教育部長）ヒアリングの結果の教育部の部分をお伝えします。1つ目は、コミュニティ・スクールの導入検討です。一色小学校区地域再生協議会と連携して行うようにとのことでした。2つ目は、小中一貫教育、小中学校の統廃合についてです。公共施設の再配置とあわせて、財政部局とも連携して行っていきます。3つ目は、にのみや 子ども はぐくみ塾です。今年度は事業の実施、来年度は様子をみながら検討を進めていくということです。4つ目は、図書館の利用促進についてです。親しみやすい雰囲気づくりやサロンの利用のPRを図っていくということです。

また、人件費が財政的に厳しいので、工夫して行って欲しいとのことでした。5つ目は、ラディアンの指定管理者制度の検討についてです。6つ目は、イベント事業の見直しについてです。生涯学習関連のイベント事業の見直しを行い、各種団体が自主事業として行って欲しいということです。7つ目は、学校体育館や運動場の一般開放の実施についてです。有料化も含めて検討してほしいとのことでした。

- （蓮實委員）7つのテーマについて、町長からの指示があったということでしょうか。
- （教育長）町長から意見があったということです。図書館のサロンの活用というのは、ラディアンのサロンの活用ということではないかと思います。町長の主旨としては、今まで利用していなかった人にも利用してもらえるような工夫をしてほしいということではないでしょうか。ラディアンの通路に本を置いたりするなど、ラディアンの活用の仕方を考えるという方法を進めた方がいいのではないかと思います。
- （蓮實委員）図書館を入った正面にある雑誌コーナー、新聞コーナーはくだけた雰囲気、ゆったりとくつろげるような雰囲気だと感じます。上にあがると、新聞を読んでいる方もいたり、休まれている方もいて、自由に使っている雰囲気がありました。勉強しているというよりは、ゆったりした雰囲気だと思いました。ラディアンモール正面入り口のテーブルに、中学生がたくさん来ていました。その人数は増えていると思います。今の使い方が浸透してきて、良くなっていると思います。
- （山内委員）図書館の使い勝手がとても良いので、とてもいい方向に向かっていると思います。勉強するスペースもあるし、休むスペースもあって、いい雰囲気だと思います。ラディアンの入り口の中学生・高校生が勉強しているスペースも、とてもいいと思います。携帯を見たり、友達と一緒に勉強をしたり、それぞれの使い方をしていて、とても雰囲気がいいと感じています。どちらかというと、空調の整備、特にホールなどの設備の改善を行っていただきたいと思います。町民大学についてですが活発に行われていて、とてもいいと思います。テーマも多種多様なものをそろえていて、とてもいい事業だと思います。自主事業が進められている中で、町民大学は、予算がついているのでしょうか。
- （生涯学習課長）自主事業は、スポーツのイベントなどを進める方向です。町民大学は、ボランティアに委託している事業です。今も予算外でボランティアが自主講座を行っており、現在の形が当面よいのではないかと思います。ラディアンの空調は、毎年予算計上をしています、改修も考えていく必要があると考えています。
- （蓮實委員）一色小学校の放課後子ども教室は、参加人数が少ないということですが、去年の様子はどうだったのでしょうか。サポーターの不足などの問題はどうなったのでしょうか。
- （生涯学習課長）26年度は、登録率が11%、27年度は登録率13%とあがっていますので、少しずつ浸透しているとは思いますが。27年度のサポーターは一般の方が5名でした。今年度は、民生委員のお手伝いもお願いできることになりました。今現在は個人の登録が7名、団体での登録が2団体、その他に民生委員さんのお手伝いが1日につき2・3名となっています。
- （蓮實委員）サポーターもだいぶ増えているということですね。リピーターが多いということは、ゆうゆうスペースから引き続き利用しているということでしょうか。

- （生涯学習課長）ゆうゆうスペースは、土日の開催でしたので、少し違うかもしれませんが、参加して楽しいと思った子どもたちが友達を誘ってきてくれているようです。
- （教育長）大磯は、倍ぐらいの参加率のようです。理由は、終わったら迎えに来なくてもいいからということのようです。二宮は迎えに来る人がいないと参加することが出来ません。また、体育館でのみ放課後子ども教室を行っているというのも、改善できればと思います。できれば、外で遊ばせてあげたいです。このことも、参加者が増えない要因になってしまっているのではないのでしょうか。コミュニティ・スクールでなんとかしていけたらいいと考えています。
- （山内委員）学童保育は外で遊んでいますよね。
- （生涯学習課長）学童は保護者運営なので、保護者や指導員と話し合っているのだと思います。
- （吉田委員）放課後子ども教室は、主催・企画運営は教育委員会ですよね。
- （生涯学習課長）そうです。
- （吉田委員）野外研修のように、運営を他の団体が行っているわけではないですよ。
- （生涯学習課長）教育委員会で行っています。
- （吉田委員）保護者が働いている子どもの遊ぶところを確保したいのであれば、親が迎えに行かなければいけないというのでは、現実にそぐわない事業になってしまっていると思います。例えば緑が丘地区には、パトロールの方がいます。現実をよく調べて、パトロールの方に協力してもらうなど、実状にあった事業になるようにしてほしいと思います。現場を知っている保護者にも、協力を働きかけていただけたらと思います。
- （山内委員）人数も少しずつ増えていて、すごく喜んで参加している子どもが多いと聞いています。いくつかの対処できる問題を対処して、参加者がもっと増えるようにしていけたらいいと思います。
- （原委員）活動時間帯が保護者の生活実態とあっていないと思います。しかし、安全を確保することはとても大事です。親の生活実態とあった支援が必要だと思いますので、もっと遅くまで預かることが出来るサポーターを集めるなど、安全との両立を図れるようにしてほしいと思います。集団で活動を行うことは子どもにとって、とても大切ですので、時間の延長をぜひ考えていただきたいです。
- （教育長）保護者を中心にコミュニティ・スクールなどを通じて、保護者と地域で話し合っているようにしたいです。
- （山内委員）女性も働いていて、祖父母も近くにいないという現状があるので、地域の実情をきちんと把握して、町ぐるみで子育てをしていければいいと思います。教育長が4月28日開成町に訪問をしてコミュニティ・スクールの話がされたという事については、どのようなお話しが聞けたのでしょうか。
- （教育部長）開成町の教育長から話を伺いました。開成町は新しい学校が出来て、コミュニティ・スクールが成功したということです。学校の問題を地域が考えてくれるということで、学校としては、助かることが多いそうです。立ち上げるときは、大変だったようですが、現在は授業などでも、地域の人が助けてくれるということです。運動会の時のテントの準備なども助けてもらっ

たりしているそうです。教職員が今まで行っていた雑務を地域の方がやってくれるので、教師が本来の業務に集中できるようになったということでした。

- （指導班指導主事）学校が、大変になるのではないかと、教師が不安に思っているのを、それを解消してあげるのが大切だということでした。
- （山内委員）大変な部分はどんなところでしょうか。
- （教育長）最初の2・3年は新しいことをやるので、やはり大変だと思います。実際に現場を見ていただかなければ、先生方は納得できないのではないのでしょうか。先生が教科の単元の中で、地域が必要なことを挙げてもらい、手伝ってもらうことになると思います。先生方に納得してもらうことが大事だと思います。
- （山内委員）PTA以外の方の力を使っていけるようになるということ、きちんと説明を行っていったらいいと思います。
- （山内委員）開成町は、区画整理が行われてそこに小学校を作ったと聞きました。
- （教育長）それもありますが、荒れている学校があって、そこをなんとかしたいということでコミュニティ・スクールを行いました。
- （原委員）開かれた学校にするというのが、重要だと思います。地域の人に手伝ってもらえるということだけではなくて、先生方に地域の中の学校の在り方を納得してもらうことが必要だと思います。授業や行事に地域の目が入ることは、新鮮なことで、内容的にも充実することができるのではないのでしょうか。
- （教育長）先生方は外の目が入ってくることに、警戒感もあると思いますので、急いで事業を行ってはいけないと考えています。
- （吉田委員）コミュニティ・スクールで出来るようになると言われていたことは、一色小学校では、現在既にやっていることが多いと思います。ミシンを教えたり、ネットの破れている箇所を修復したりしています。現状をベースにしていけばいいということを知らせていったらいいと思います。
- （教育長）コミュニティ・スクールは、地域の人が学校から頼まれなくても意見を申し出ることが出来るようにしていくことです。地域の人々の意見を通りやすくすることです。地域学校協働本部とコミュニティ・スクールとは別のものです。地域学校協働本部は地域の人たちが自主的に作っていくものです。今現在いろいろあるグループをまとめていただいて、その代表の方にコミュニティ・スクールに参加していただきたいです。
- （原委員）学校の先生の警戒感、そんなに強くないのではないのでしょうか。学校の在り方を転換していく時期だということ、先生方が理論的に理解していくことが出来れば大丈夫だと思います。行事の一部を地域の人たちと一緒に進めていけるというのは、いいことだと思います。地域の方にも学校というのはどういうものを理解していただきたいので、これからの2年間で、それを行っていけばいいのではないのでしょうか。
- （教育長）今度、一色小学校の子どもたちと田植えを行うことになっています。地域協議会主催の事業で、学校の先生にチラシ等を作ってもらうのではなく、地域の人たちも作成してもらうことになっています。このように、地域に全部お任せすることになります。

- （山内委員）子どもは地域の子どもだという認識を持っていけるようになる、というのがコミュニティ・スクールというものだと思います。地域の人の意識の差がなくなるようにしていきたいです。
- （吉田委員）勉強会等を設けて、もっとじっくり話をしていきたいと思います。

— 付議事項 —

議案第1号 平成29年度二宮町立小学校及び中学校で使用する教科用図書の採択方針について
（教育総務課長）平成29年度二宮町立小学校及び中学校で使用する教科用図書の採択方針について資料に基づいて説明。

（教育長）各委員に、議案第1号について諮る。
委員全員賛成により、議案は承認される。

— 報告・協議事項—

- （1）平成28年度小・中学校学級編制及び児童生徒数について
（教育総務課長）平成28年度小・中学校学級編制及び児童生徒数について資料に基づいて説明。
- （山内委員）私立に行った子の人数は、何人ぐらいでしょうか。
- （教育総務課長）両校あわせて、20人ぐらいです。
- （蓮實委員）二宮小学校の1年生がかなり増えていますが、なぜでしょうか。
- （教育総務課長）駅周辺が開発されていたりしているのが、影響しているようです。
- （山内委員）駅周辺で最近新しい住宅が増えているところがあるので、子育て世代が転入しているのですね。
- （吉田委員）小学校から中学校へ上がる時に、部活動や両親の仕事の影響などで、学校を変えている方はいらっしゃるのでしょうか。
- （教育総務課長）小学生は、両親が仕事をしているので親の職場に帰るなどで、指定校変更を行う児童もいます。また、中学生については、部活による指定校変更は、28年度は二宮西中学校にはない剣道部と手工芸部への希望があり、指定校変更をした生徒が3名いました。

- （2）第1回及び第2回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について
（原委員）第1回及び第2回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について資料に基づいて説明。
- （山内委員）とてもいい滑り出しだと感じました。学校の先生のニーズにあったテーマが取り上げられていて、とてもいいと思います。

(3) その他

— 次回教育委員会予定 —

(教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について資料に基づいて説明。

— 閉会宣言 —

(教育長) 平成28年度5月定例教育委員会議を終了いたします。

11時 55分終了